

第1回 結び付く世界と日本の開国

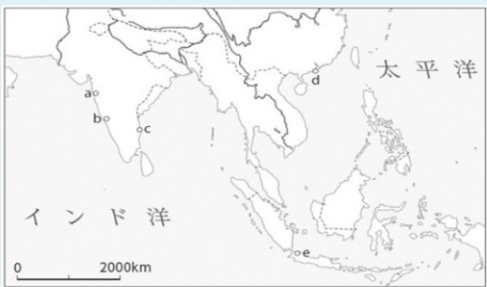
【1】「18世紀の東アジア」に関する下の文章を読み、設問に答えなさい

教p.28-33

《問1》文章中の空欄部①～⑥に適語を入れなさい。

女真の王朝である清は、伝統的な（ ① ）を意識して周辺諸国の朝貢を受け入れたが、清の冊封を正式に受けた国は（ ② ）・琉球にとどまった。経済発展した清では、東南アジア方面へ移住する（ ③ ）も多数あらわれた。東南アジアの島々では、胡椒などの（ ④ ）交易により栄えた。内陸部では、米の輸出や中継貿易で繁栄していた（ ⑤ ）が滅亡し、その後1782年に、（ ⑥ ）が開かれた。南アジアでは16世紀以来、（ ⑦ ）帝国が南インドを除く広い領域を支配していた。西アジアでは、16世紀、（ ⑧ ）帝国が、イスラームを支配理念として、キリスト教徒やユダヤ人を迫害した。

《問2》教科書p.33の資料を参照しながら、a～eの都市名を答えなさい。また、それぞれの都市がどこの国の拠点だったのが答えなさい。



a	都市		国名	
b	都市		国名	
c	都市		国名	
d	都市		国名	
e	都市		国名	

第1回 結び付く世界と日本の開国

【1】「18世紀の東アジア」に関する下の文章を読み、設問に答えなさい

教p.28-33

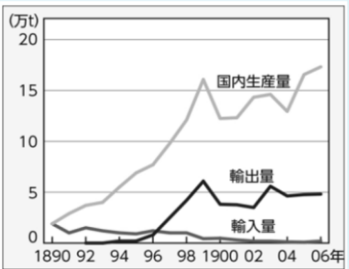
《問1》文章中の空欄部①～⑥に適語を入れなさい。

女真の王朝である清は、伝統的な（ ① 華夷思想 ☐ ）を意識して周辺諸国の朝貢を受け入れたが、清の冊封を正式に受けた国は（ ② 朝鮮 ☒ ）・琉球にとどまった。経済発展した清では、東南アジア方面へ移住する（ ③ 華人 ☒ ）も多数あらわれた。東南アジアの島々では、胡椒などの（ ④ 三角 ☐ ）交易により栄えた。内陸部では、米の輸出や中継貿易で繁栄していた（ ⑤ アユタヤ朝 ☒ ）が滅亡し、その後1782年に、（ ⑥ ラタナコーシン朝 ☒ ）が開かれた。南アジアでは16世紀以来、（ ⑦ ビザンツ ☐ ）帝国が南インドを除く広い領域を支配していた。西アジアでは、16世紀、（ ⑧ オスマン ☒ ）帝国が、イスラームを支配理念として、キリスト教徒やユダヤ人を迫害した。

《問2》以下の資料は1890年から2006年における、日本の綿糸生産・輸入・輸出量の推移を示すグラフである。（1）（2）の問題に答えなさい。

（1）日本の綿糸輸出量が輸入量を上回ったのは何年ごろであるか答えなさい。

解答 年



日本の綿糸生産・輸入・輸出量の推移

（2）グラフから、日本の綿糸紡績業はどのように変化していったといえるか答えなさい。

↓

i ▼

B

I

≡

≡

🔗

🔄

🖼